



7月の園だより

令和7年6月30日（月） 羽茂こども園 副園長 吉田 歩

回覧



梅雨入りしたかと思えば、あっという間に梅雨が明けてしまうような忙しい天候ですが、子ども達にとっては、晴れの日には水に触れる心地よさ、楽しさがあり、雨の日にはレインコートを着て雨を全身で感じるおもしろさを味わうことができました。特に4歳児は雨に関する月刊絵本からイメージが広がり、フライパンなどに雨が跳ねる音を聴き比べて楽しむなど、面白い遊びが展開していました。

6月15日に開催された羽茂まつりでは、慣れ親しんでいる遊戯を生き生きとした様子で踊り、祭りを楽しむ子ども達でした。また、祭りに参加する中で、親子で様々なものを見たり聞いたりしたこともあり、その後、園生活に大きな影響がありました。子ども同士で祭りの会話が盛り上がったり、大獅子などを作り、なりきって楽しんだりする経験が、子ども達が町に誇りをもつきっかけになれば嬉しく思います。

7月の行事予定

日	曜日	予定	対象クラス
7日	月	七夕会 / 行事食	全園児 / 全園児
11日	金	保育参観 / 布団の手入れ	全園児 / 全園児
18日	金	おとまり会(～19日まで) / 誕生日給食	とき組 / 全園児
21日	月	海の日	
22日	月	個別懇談会(～25日まで)	全園児保護者
24日	木	園児の歌収録日	全園児
25日	金	布団の手入れ	全園児
28日	月	夏季言語検査	とき組

※地震を想定した避難訓練を行います。

※身体測定の日程につきましては、アプリ  コドモンのカレンダーよりご確認ください。

8月の主な行事予定・・・8日(金) 納涼会(保護者会主催)

・11日(月)～17日(日) 夏季休暇(1号認定園児) ・12日(火)～15日(金) 希望保育

7月うまれの友だちを紹介します



☆ときぐみ(6さい)
いしづか けいかさん
いのまた そうすけさん
さとう かなさん
やまざき ゆうまさん

☆つばめぐみ(3さい)
なかがわ よりとさん

おたんじょうび
おめでとう!



保育園留学園児の紹介

〇7月14日～18日
5歳児 1名

〇7月28日～8月1日
5歳児 1名 3歳児 1名

観光シーズンもあり、
夏場は今後もすでに
留学希望者を予定し
ています。

新しい友だちを紹介します

〇7月22日より入園します。
ひよこ組
ふくい ひより さん

よろしくお願いします。



環境整備お礼

6月7日(土)にとき組・つばめ組の保護者の皆様の参加のもと、保護者会による今年度第1回目の環境整備が行われました。主に園庭、中庭に生えている草をきれいに刈り取っていただき、あっという間に見違えるほど綺麗になりました。子ども達の活動範囲が広がり、様々な生き物や植物との出会いが増えて、嬉しそうな子ども達です。

お忙しい中、環境整備にご協力いただき心より感謝申し上げます。本部役員の皆さまを始め、ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



みんなの運動会

6月28日に、南佐渡中学校体育館で運動会を開催しました。今年も地域の方々も含めた全員参加型の運動会となりました。子ども達の日常の中で楽しんでいること、挑戦してみたいことを競技とし、日に日に運動会への期待が高まっていく子ども達でした。また、親子で運動会に参加することを楽しみにしていた子ども達でしたが、当日、親子での触れ合いの様子を見て、子ども達のとても嬉しそうな表情が印象的でした。また、楽しいだけでなく、勝敗にこだわって本気で取り組む主に年長児の姿からは、子ども達が内に秘める大きな熱量を感じました。はじける笑顔も悔し涙もどれも貴重な経験だと思いますし、これからは様々な場面で大切にしてほしいと思います。

和やかな雰囲気の中、会場全体で運動会を楽しむことができたように思います。ご来場いただいた皆さん、ありがとうございました。誰もが楽しめる、みんなで楽しめる、そんな運動会を来年も開催できたらと思っています。



おしらせ

先月、ホームページのリニューアルをお知らせいたしましたが、それに伴い、Instagramで羽茂こども園のアカウントを開設いたしました。園の行事をはじめ、子ども達の遊びの様子や子ども達が出会う様々な出来事など小さなものにもフォーカスしながら不定期で更新したいと思います。どうぞご覧ください。

Instagram アカウント: hamochi_kodomoen

裏面に、園長「はもちのほいく」があります。こちらも含めてご覧ください。

Instagram



「はもちのほいく」 No.3

令和7年6月30日
園長 石木 むつみ

今月の一枚



運動会の花形競技はやはりバトンリレー！今年が最後の運動会となる年長児とき組のバトンリレーでは多くのドラマが…。真剣に取り組んだからこその涙やガッツポーズがあり、そんな子ども達の姿に会場は感動の嵐に包まれました。

先日の運動会は多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。子ども達にとってたくさんの方と触れ合うことができ、心温まる運動会になったことをとても嬉しく思っています。

また、競技に意欲的に参加したり、準備や片付けを手伝ったりと運動会に主体的に取り組む子ども達の姿を見て、4月からの大きな成長を感じ、心が打たれました。

今年の運動会は楽しんでいる笑顔や真剣勝負に挑むまなざしなど、子ども達はもちろん、ご参加いただいたみなさんのたくさんの表情を見ることができた素敵な時間となりました。

子どもが持つ力

「あひる・ひよこ組です。これから、玄関前で遊びます。ひよこ組子ども2名職員2名・あひる組子ども8名、職員3名。責任者は〇〇です。」

園外に行くときには、無線を使って、行先を伝えることになっている当園。いつもと同じように、担任から連絡が入る。

その内、玄関前から子ども達の声が聞こえてくる、と、同時に、ゴーッという音。「もしかして、ゲリラ豪雨？」と、私は玄関前に出て遊ぼうとしていた子ども達が心配になり、職員室の窓から外を見てみた。

案の定、ゲリラ豪雨。それもかなりの土砂降り。

担任達は口々に「わあー、雨が降ってきたから、(軒下に)入って！」と子ども達に伝えている。

そんな中、ひとりだけ全く軒下に入ろうとせず、その豪雨の下、笑顔で手を広げ、突然の雨を感じている0歳児のAさんの姿に私は、釘付けになった。

「Aさん！入って、すごい雨だから、入って！」と担任はAさんの手を引く。

担任の言葉が届いているからだろう、最大限に拒否するしかめっ面をしながら、担任の手を振りほどき、雨の中に出て、笑顔で両手を広げ、また雨を感じる。何とか軒下に入ってほしい担任と雨の中に出たいAさんは、この行動を何回か繰り返したあと、とうとう担任はあきらめたのか、一緒に雨の中に出ていった。

あれ？担任も笑顔で雨の中を走ったりし始めている。キャーとか、わーとか、歓声をあげながら…。

他の子ども達も、雨を楽しむAさんにつられ、恐る恐る雨の中に出ていく。雨樋から濁流のように落ちてくる雨やしぶきを手で受け止め、笑い合っている。

「お部屋に行ったら、着替えなくっちゃね」と言いながら、保育室に向かう担任たちの様子は何かとても満足そうに私の目には映った。

私は一部始終をずっと職員室の窓から見ていた。距離もあり、豪雨の音にかき消され、直接担任と子ども達が交わした言葉はほとんど聞こえなかったが、聞こえなかった故に子どもの気持ち、担任の気持ちを慮りながら、見ていた。

そして、その瞬間私の心も動いたことに、私自身が気づいた。

「あ～雨の中、それもこんな豪雨の中？大丈夫？」と最初は思っていたのに、子どもと担任が笑顔に変わっていく速度と同じに、気持ちがほぐれていった。

一人の子の思いが大人の思いを動かす。

雨に打たれないようにとだけ考えていただけなら、すぐの保育室に戻ってしまったら、雨の強さや冷たさや、打たれた時の感触を、そこから生まれる感情を知らずにいただろう。

生まれて間もない子どもが、遙か先に生まれている私たち大人の思いをほぐすほどの、大人が忘れていた大切なことを気づかせるほどの力を持っていることを、痛いほど感じた瞬間だった。

時に大人の前を歩いている子どもたちである。

これは1年前の出来事です。私の心が動いたとても印象的な出来事だったので、書き留めておきました。

先日、雨の日の自然を感じながら遊ぶためのレインコートと長靴の準備をみなさんにお願ひしました。このお願ひをしたのは、今回お伝えしたこのエピソードがあったからです。



雨の日の遊び

鍋を逆さにして、雨垂れの音の違いを聞いたり、雨の感触を感じながら虫探しをしたり…。一人ひとり違った雨の日の楽しみ方があるようです。

雨の中で、子ども達は何を感じるのだろうか。

エピソードの中に出てくるAさんのように、体ごとで雨の感触を受けとめ、感じたことを心に記憶するだろうか。

水滴の表面張力の不思議さに気づく人がいるだろうか。

雨の音の違いに気づく人がいるだろうか。

そんなことを考えていると、早くみんなの心に触れたくて、発見と一緒に共有したくて、つい足は子ども達へと向かいます。

外に出られず、「雨っていやだなあ」と雨が厄介者にならないように、Aさんのエピソードの中にあるような、雨の日にしかできないことを体験して、子ども達の心がもっともっと豊かになってほしいと、晴れた空を見ながら、「雨、降らないかなあ」と思う今日この頃です。